

富岡西高等学校 学校運営協議会 議事録（令和7年度 第1回）

日 時：令和7年7月7日（月）15:00～16:30

場 所：富岡西高等学校 多目的室

出席者：学校運営協議会委員9名（校長含む）、本校職員6名

1. 開会の挨拶

2. 会長・副会長の選出

会長に庄野氏（同窓会会长）、副会長に藤川校長を全会一致で承認。

3. 令和7年度 学校経営方針の説明

4. 教育課程・教育活動・学校評価について

5 意見交換・助言

- 中学生に向けた広報資料が非常に魅力的であり、それを踏まえた理数科の魅力発信方法が重要。
- 文理の垣根を超えた「STEAM型探究」を取り入れること、成功体験を積み重ねること、データ活用力などが今後の学びに不可欠。
- 社会人となってから数学的思考や統計の重要性を実感している。日常の中で数学や科学を身近に感じる工夫が大切。
- 高校時代の探究活動が大学や社会での実践力の土台となっている。小中高一貫で探究的な学びを継続することが望ましい。
- 自ら動いて聞き取りをしたり、データを整理したりすることが重要であること
- 探究テーマ決定における支援体制の整備、外部人材・地域資源の活用、本物と出会う機会の重要性。

以上のような、課題や支援の重要性を指摘していただいた。

7. その他

次回、第2回協議会は9月中旬以降に、高校生の活動の様子を直接見ていただく機会とすることを連絡。

8. 閉会